

特集 質的研究活動を促進するための資源

QUARIN-J (Qualitative Research Implementation Network of Nursing-Japan)

質的研究活動を促進するための資源

QUARIN-J (Qualitative Research Implementation Network of
Nursing-Japan)の開発 萱間真美

332

【QUARIN-J コンテンツ】

[査読委員，編集委員，編集委員長へのインタビュー]

インタビュー調査の紹介

338

1. 現存・使用中のマニュアルやチェックリストにはどのようなものがあるか

338

2. これまで査読・編集をする上で困難だったこと

341

3. 普段どの視点から査読・編集しているか

344

4. 普段査読をする上で気をつけているポイント

346

5-1. 査読に関する学びをどこでどのように得てきたか

348

5-2. その中で参考にしている事柄は何か

350

6. 良い査読をするために現在取り組んでいること

350

7. 資源として欲しいもの

351

[査読の経験]

現象学的研究と査読 西村ユミ

354

質的研究の査読を受けた経験 麻原きよみ

356

学術コミュニケーションを効果的にするガイドライン 三浦友理子

358

データは古くなくても，問いは古くならない 木下康仁

360

質的研究への思い込みを自覚した査読経験 小山田恭子

362

事例研究と査読 山本則子

364

質的研究の査読者として大切にしていること グレグ美鈴

366

英文誌査読の経験とSRQR 萱間真美

368

[ガイドラインと記録]

日本語版 Standards for Reporting Qualitative Research (SRQR)

(翻訳) 萱間真美

370

看護学の知識体系を構築するための質的研究方法を用いた

学位論文指導プログラムの作成リーフレット

372

Guidelines for evaluating dissertations for qualitative research methods

378

特別記事 現象学的研究の成果を伝えるための論文投稿【執筆時編】

—— 採択に向けた Tips 坂井志織

384

連載 Journal Club on Paper II 英論文からリアルワールド・データ解析をどう学ぶか・6 (最終回)

欧州協同小児腎移植構想 (CERTAIN) 登録リアルワールド

データを用いた小児腎移植におけるランダム化比較試験 (RCT)

の対照コホートエミュレーション (Patry et al., 2023) 池田直隆

394

看護実践モデルの構築・評価・改善 —— その方法とプロセス・7

自然災害時における病院看護管理者の受援力を高める

看護教育実践モデルの構築 黒瀧安紀子

402

集まる つながる 広がる 若手研究者のバトン・36

臨床経験を強みにしながら、現場に生きる研究成果の

実装化をめざす 田中さとみ

323

INFORMATION 382

今月の本 392

バックナンバー 411

次号予告・編集後記 412